

令和4年5月27日
四国大学／四国大学短期大学部
学長 松重 和美

四国大学 Blue2@Tokushima プロジェクト 文部科学省情報ひろば2階エントランス企画展示について（ご案内）

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、文部科学省情報ひろば^(※1)新庁舎（東館）2階エントランスにて、企画展示「四国大学Blue2@Tokushimaプロジェクト（読み：しこくだいがく ぶるーとうーあつとくとくしま ぷろじえくと）」を下記のとおり開催致します。

徳島県は2つのBlue、すなわち「阿波藍」と「青色LED」の日本一の産地です。

今回の企画展示では、この2つのBlue、「阿波藍の教育研究」、「LED産業の振興と光アート人材育成」をテーマに、本学でのこれまでの取り組みを報告させていただいております。（詳細は別紙のとおり）

つきましては、ご多用中とは存じますが、取材等ご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

記

1. 展示期間：令和4年5月27日（金）～令和4年7月12日（火）
2. 開館時間：平日 10時～18時 ※入館は17時半まで
3. 展示会場：「文部科学省 情報ひろば」新庁舎（東館）2階エントランス ※入場無料
4. 展示内容：
 - 〈実物展示〉・書道文化学科学生が揮ごうした沈殿藍の墨を使った書2幅（約100cm×180cm）
・時間の経過とともに光が変化する四国大学オリジナルプログラムによるテープLED
ほか7点
 - 〈映像〉・四国大学研究ブランディング事業（愛称：SUBARU事業）紹介映像 ほか4点
 - 〈パネル〉・「藍の知の拠点」事業（平成29年度文部科学省私立大学研究ブランディング事業）報告
パネル（B1版）3枚
・徳島光・アート教育人材育成事業（T-LAP）事業紹介
パネル（B1版）2枚

（※1）[文部科学省 情報ひろば | 情報ひろばとは \(mext.go.jp\)](https://www.mext.go.jp/joho-hiroba/what/index.htm)

URL:<https://www.mext.go.jp/joho-hiroba/what/index.htm>

<本件に関する問合せ先>

四国大学 大学広報戦略室 坂本

TEL: 088-665-9578（平日9～17時）

Mail: dks@shikoku-u.ac.jp

別紙

<全体展示>



<阿波藍の教育研究>

徳島に肥沃な土壌をもたらし、流域では古くから藍栽培が盛んに行われてきた吉野川河畔に四国大学は位置しています。四国大学では、染色技法を教育する「藍の家」を昭和 54 年学内に設置し、古くから染料としての「藍」について研究を行っています。さらに、近年では、藍の食用機能性についても研究を進めており、それら成果を報告します。



<LED 産業の振興と光アート人材育成>

徳島県は世界有数の LED 先進地域であり、青色 LED の開発・普及によって「光」による様々な演出が可能となりました。四国大学では、LED 産業の振興と人材育成を目的に、「徳島光・アート教育人材育成事業【愛称：T-LAP (Tokushima Light Art Project)】」を実施しており、企業とも連携しプロジェクションマッピングや光を制御するための光プログラミング教室を県内一円で展開するなど、大学の資源の開放に注力しており、その成果を報告します。

